

令和5年度東京都立富士高等学校附属中学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	自己の主張について、根拠を示しながら筋道立てて表現する能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙的知識定着のための小テスト ・論理的文章の読解 ・文章を読んで考えたことを論述、またはスピーチで発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文模試 ・ビブリオバトル ・ディベート授業
社会	社会的な見方・考え方の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞発表を通じた批判的な思考力の育成 ・史料読解や地形図の読み取りの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・「なぜそれが起こったのか」、「この社会的事象はどのようになっているのか」という問いを生徒自らが立て、問題を時間をかけて追及し、質の高い知識を習得する授業を実施 ・税の作文の実施 ・史料読解を効果的に行う授業の実施 ・プレゼンや探究学習などの活動を通じて、論理的な思考力、異なる他者と議論しながら、知識を深める授業開発
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の徹底と高度な課題の解決に挑戦する指導の充実 ・教科等横断的な学びを実現する指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の徹底、計算力の向上を目的とした計算コンテストを学期ごとに全学年で実施 ・平均値、標準偏差、相関係数などの統計量を基に分析する技能や、推定や仮説検定、単回帰などの統計的手法を活用する技能を身に付けさせる指導を充実させ、課題研究「富士未来学」と関連付けて展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ジュニア数学オリンピックで上位入賞を目指す生徒のための支援体制の構築(講習会の実施等) ・実用数学技能検定準2級に向けた支援体制の構築(講習会の実施等) ・統計検定3級に向けた支援体制の構築(講習会の実施等)
理科	実験を通して、理数的解決力・表現力の向上を図る指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒実験の後のレポート指導の充実 ・レポート提出の内容の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・論文コンテストへの応募
保健体育	発達段階を踏まえ、体力の向上・正しい知識の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストを通じた自己の課題の発見と分析 ・男女共習を通じて、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種目を通じた体を動かすことの楽しさ、心地よさを味わい、体力・筋力の向上の必要性を感じられるような取組 ・男女混合のグループ活動の充実
音楽	「技能、思考、表現力」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技能習得の充実 ・器楽・歌唱・指揮の実技テストの実施 ・思考を深め、表現力向上の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な国の歴史や伝統的な歌唱や楽器に通じる授業の実施 ・歌唱、創作、器楽のいずれかにおいて、他者と共に音楽表現を高め合う取組を実施
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・「感じ取る」指導の充実 ・色や色彩表現の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラデーションや遠近法等基礎的な技術指導 ・校内スケッチなど自然を観察する課題を実施 ・漆など伝統素材を用いた作品制作を実施 ・制作作品の作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を用いた教材の充実 ・作品鑑賞の時間の充実 ・各々の生徒に応じた指導の充実
英語	「4技能(聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと)」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・4技能をバランスよく伸ばす題材の設定 ・パフォーマンステストやショートエッセイ等のアウトプット活動の充実 ・基礎的な知識を積み上げるための小テストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内でのレシーションコンテストの実施 ・一貫校交流のスピーチコンテストやディベート大会への参加 ・学んだ英語をネイティブスピーカーを相手に使用する授業の実施
家庭	頭と体を使って自分を大切にす家庭生活の課題解決や学びを実現する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の課題を発見し、解決する指導を充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の食の課題や地域の食材について指導の充実 ・消費生活の課題について指導の充実
技術	製作品を構想し、設計する力を養う指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくり」とおして、生徒自ら「作りたい」「やってみよう」と思える授業環境 ・多様な教具やICTを活用 ・補助教材を導入し、題材を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内外の多様な人材や、組織などとのリアルな相互作用の充実
総合的な学習の時間	課題研究「富士未来学」における他教科と連関させた組織的指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・数学科と連携した統計教育の充実 ・英語科や国語科と連携した論文作成教育の充実 ・全教科と連携したプレゼンテーション等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・科学コンテスト等の外部発表会への参加
	探究のサイクルを意識したキャリア教育、国際理解教育を組織的に実施	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究「富士未来学」と連関させてキャリア教育、国際理解教育における課題発見・解決の一助となる取組の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いた発展的な国際理解教育・キャリア教育の実施